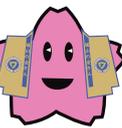


# みやぎのふるさと通信 市町村紹介コーナー

県内の市町村からの情報をシリーズでお知らせします

## 涌谷町



涌谷町公式  
PRキャラクター  
城山の金さん

涌谷町は県北部に位置し、仙台市から約50キロメートル、車で約1時間のところにある町です。

### 日本遺産認定の日本初の産金地

749年(天平21年)に、当時、日本では採れないとされていた金を初めて産出し、奈良で造られていた東大寺盧舎那仏のメッキ用として献納され、完成へと導きました。金の産出を喜んだ聖武天皇は元号を「天平」から「天平感宝」へと改元。万葉の歌人・大伴家持は「天皇の御代栄えむと東なる陸奥山に金花咲く」と詠みました。令和元年、日本初の産金に端を発するストーリー「みちのくGOLD浪漫」が、文化庁の日本遺産に認定されました。

### 現代の金「金のいぶき」

涌谷町の基幹産業は、稲作を中心とした農業です。平成29年度からはブランド米として「金のいぶき」の栽培を強化しています。「金のいぶき」



令和3年9月末現在  
人口:15,298人  
世帯数:5,989世帯  
企画財政課企画班  
☎0229(43)2112



ブランド米「金のいぶき」



日本初の産金の事績を今に伝える黄金山産金遺跡

ぶきは、GABAやビタミンE、食物繊維などが豊富な上に、白米と同様の水加減で、つけおきいらずで炊飯できる高付加価値な玄米食専用米です。おいしくて健康的な涌谷町の「金のいぶき」を毎日の食卓に取り入れてみませんか？

## 白石市



白石市PRキャラクター  
ボチ武者こじゆーろう

白石市は、伊達政宗公重臣・片倉十郎公の城下町として発展しました。また、古くより人々の体を癒してきた温泉地や蔵王山麓が織りなす自然の美しさなど、さまざまに見どころが詰まったまちです。

### 冬の寒さを忘れさせてくれる名湯

白石市には、「鎌先温泉」「小原温泉」「白石湯沢温泉」の3つの温泉地があります。

「鎌先温泉」は、鎌で源泉を掘り当てたことからその名が付き、傷を癒す薬湯として古くから親しまれています。「小原温泉」は、深い渓谷に面し、目に効くといういわれから「目に小原」と言い伝えられています。また、「白石湯沢温泉」は、1200年続く天然自噴の湯であり、数少ない含石膏芒硝泉の温泉です。



風情ある街並みの鎌先温泉



太平洋を航行する船が見えることも

東北道白石ICから車で30分の距離にある「みやぎ蔵王白石スキー場」は、初心者から上級者まで楽しめる豊富なコース、子どもが遊べるキッズエリア、手頃でおいしいメニューが充実したレストランもあり、子どもから大人まで一日中楽しめるスキー場です。冬も見どころいっぱい白石にぜひお越しください。



令和3年9月末現在  
人口:32,660人  
世帯数:14,202世帯  
白石市総務課  
広報広聴係  
☎0224(22)1331